

## ●日本及びその周辺での主な地震活動

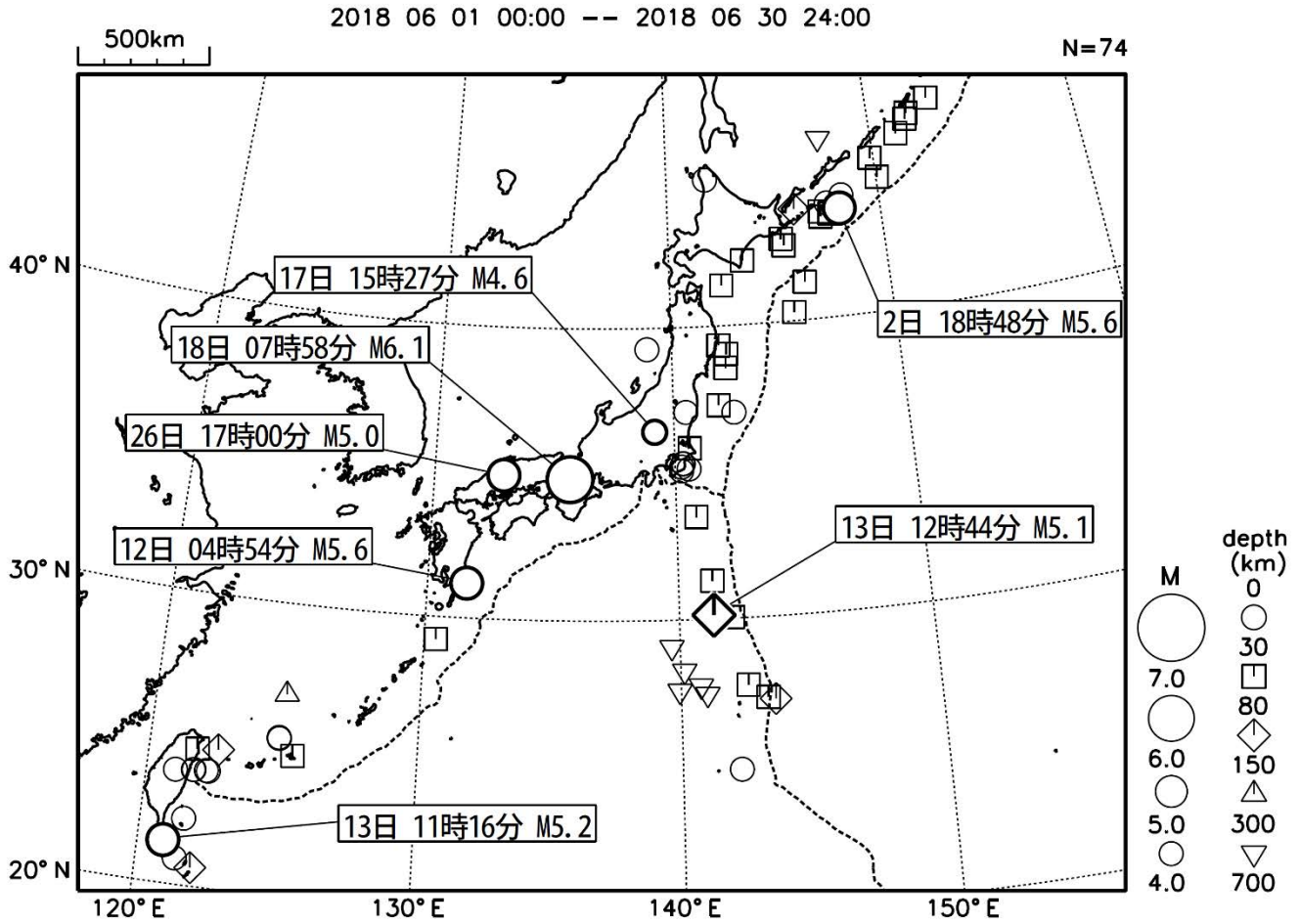


図1 平成30年6月に日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の震央分布図

(図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である)

6月17日15時27分に群馬県南部の深さ14kmでM4.6の地震が発生した。この地震により、群馬県渋川市で最大震度5弱を観測したほか、関東甲信越地方と福島県で震度4～1を観測した。

6月18日07時58分に大阪府北部の深さ13kmでM6.1の地震が発生した。この地震により、大阪府大阪市北区、高槻市、枚方市、茨木市、箕面市で最大震度6弱を観測したほか、近畿地方を中心に関東・中部地方から九州地方北部にかけて震度5強～1を観測した。

平成30年(2018年)6月に日本国内で震度4以上を観測した地震の回数は7回(5月は7回)、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は74回(5月は67回)であった(図1)。6月中に発生した主な地震を表1、震度1以上を観測した地震の震央を図2、M4.0以上の地震の震央を図3、震度4以上を観測した地震の震度分布図を図4に示す。6月中に震度5弱以上を観測した地震は2回、津波を観測した地震はなかった(5月は震度5弱以上を観測した地震が2回、津波を観測した地震は1回であった)。

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

表1 平成30年6月に日本及びその周辺で発生した主な地震(注1)(注2)(注3)

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	Mw (注4)	M H S T (注5)	最大震度・被害状況等(注6)	掲載 ページ
1	6 12 4 54	大隅半島東方沖	5.6	5.5	・ ・ S ・	4：宮崎県 宮崎市松橋* 宮崎市橘通東* 日南市吾田東* 日南市南郷町南町* 串間市都井*	4、15
2	6 16 11 9	千葉県北東部(注7)	4.4	4.4	・ ・ S ・	4：千葉県 一宮町一宮 長南町長南*	4、10
3	6 17 15 27	群馬県南部	4.6	4.6	・ H S ・	5弱：群馬県 渋川市赤城町* <b>緊急地震速報(警報)</b> を公表 被害：住家一部破損4棟(6月25日現在)	5、11
4	6 18 7 58	大阪府北部	6.1	5.6	M H S ・	6弱：大阪府 大阪北区茶屋町* 高槻市立第2中学校* 枚方市大垣内* 茨木市東中条町* 箕面市粟生外院* <b>緊急地震速報(警報)</b> を公表 被害：死者4人、負傷者434人、住家全壊9棟など(7月5日現在)	6、90
5	6 19 0 31	大阪府北部	4.1	—	・ ・ S ・	4：京都府 京都伏見区向島* 大山崎町円明寺* 大阪府 枚方市大垣内* 島本町若山台*	
6	6 26 17 0	広島県北部	5.0	4.6	・ ・ S ・	4：島根県 飯南町下赤名* 広島県 広島三次市三次町* 広島三次市君田町* 庄原市高野町* 庄原市口和町*	6、13
7	6 26 19 46	千葉県南部	4.3	4.4	・ ・ S ・	4：千葉県 一宮町一宮 長南町長南*	6、10

(注1) 主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸M4.5以上かつ震度3、④海域M5.0以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。

(注2) 震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

(注3) 空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。

(注4) Mw欄の「—」はMwが求められていないことを示す。

(注5) M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

(注6) 最大震度の観測点名にある\*印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

(注7) 情報発表に用いた震央地名は「千葉県南部」である。

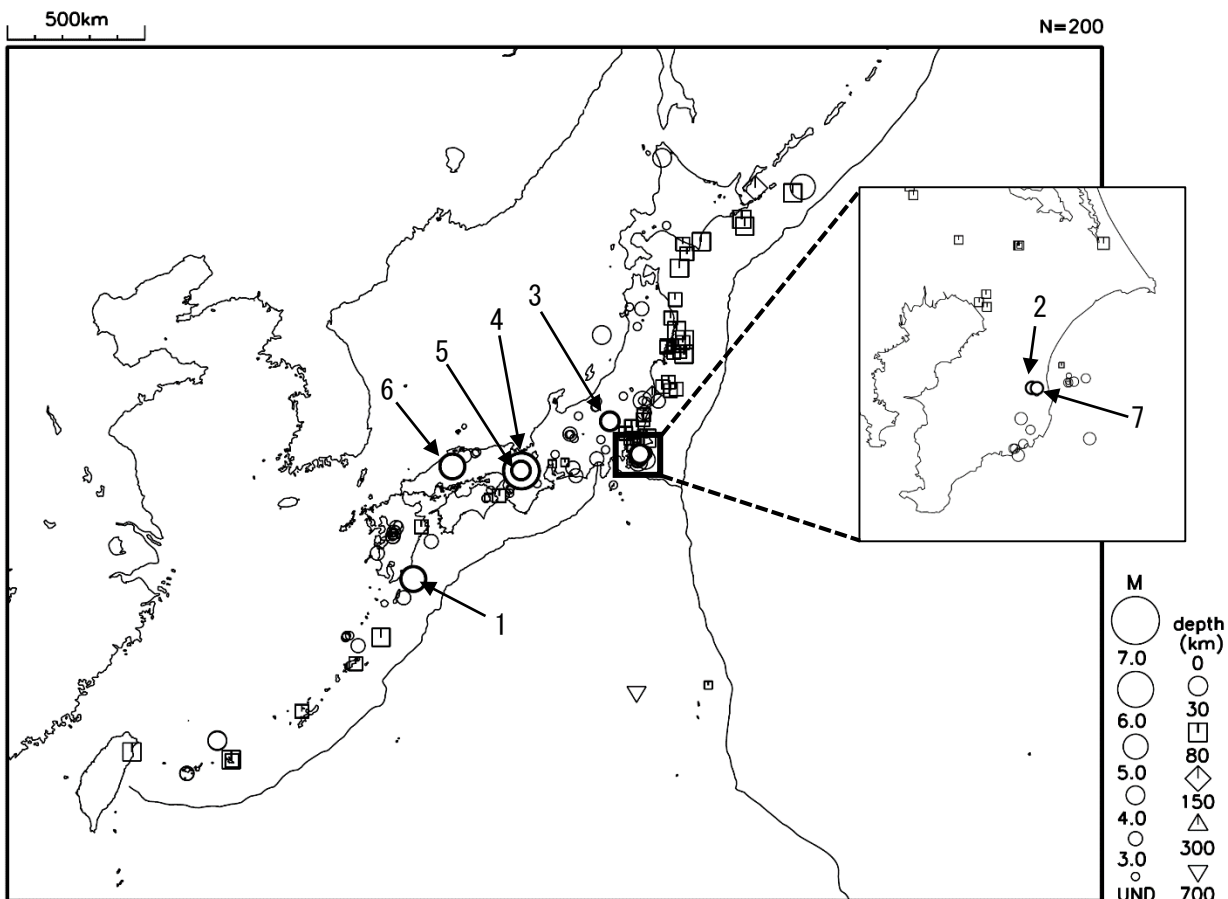


図2 平成30年6月に震度1以上を観測した地震(図中の番号は、表1の番号に対応)

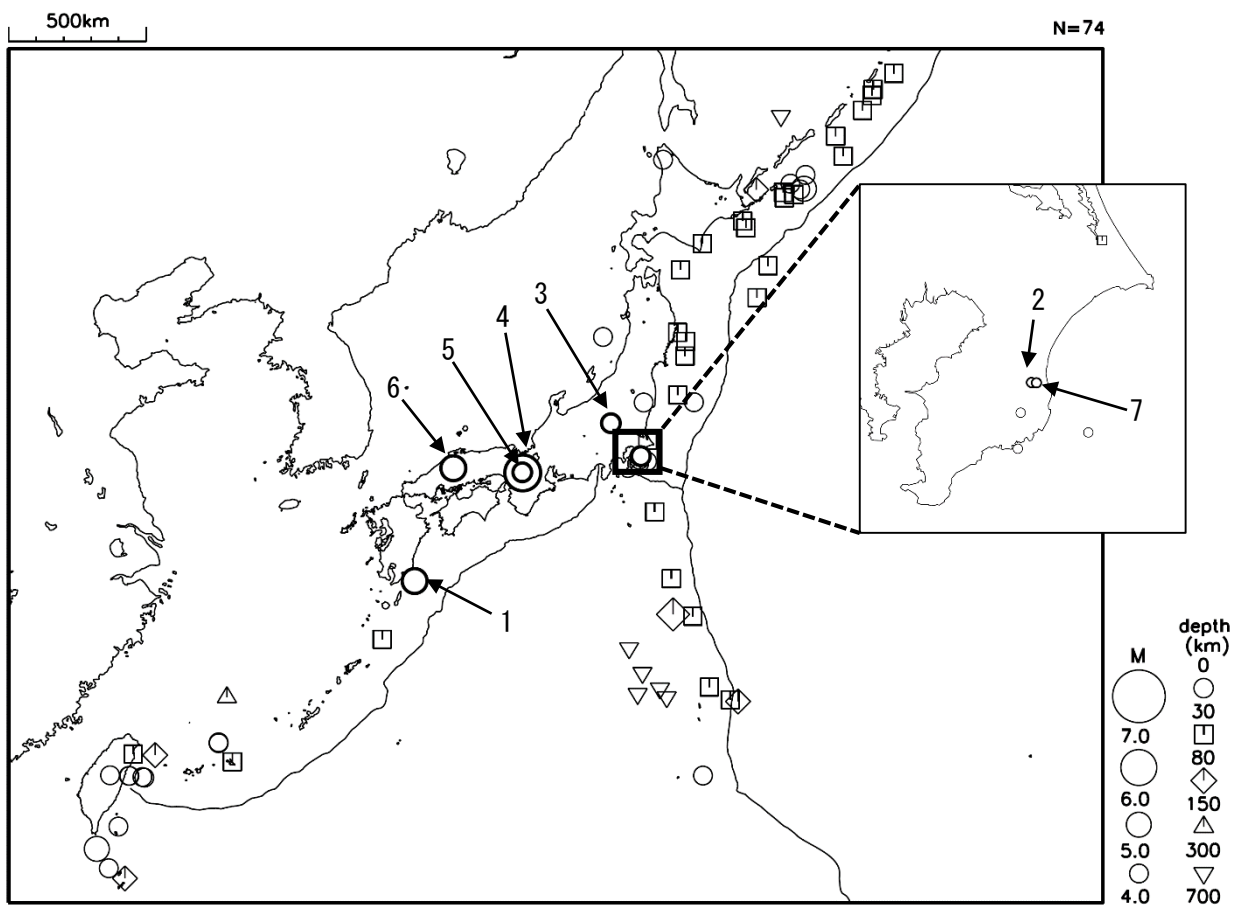


図3 平成30年6月に発生したM4.0以上の地震(図中の番号は、表1の番号に対応)